# ごあいさつ

北海道大学観光学高等研究センター（CATS）の活動の理念は、「価値共創」「地域協働」「国際貢献」に関する総合的かつ先端的研究を通して、大学院国際広報メディア・観光学院を中心とした本学における観光教育・研究の高度化に資するとともに、21世紀の社会が抱える様々な課題の解決に取り組んでいくことにあります。具体的には、観光による地域創生、観光産業の転換、ライフスタイル・イノベーション、観光分野の国際協力といったテーマに挑戦することで、世界平和や新しい文化の創出、成熟社会の実現に貢献して参ります。

こうした理念の下、観光学高等研究センターでは、「観光創造」に関する調査・研究の実施、共同研究の推進、高等教育、研究機関・研究者ネットワークの構築、観光に関わる諸分野を覆うアーカイブスの構築と情報の発信、各種の産学連携や社会連携などを総合的かつ先端的に進め、高等研究機関として、日本および世界における観光学のセンター・オブ・エクセレンスを目指します。

北海道大学
観光学高等研究センター
センター長　山村高淑

主な沿革

| | |
|---|---|
| 2006年 4月 | 観光学高等研究センターが設置される |
| 2007年 4月 | 大学院国際広報メディア・観光学院に観光創造専攻を設置 |
| | 観光地域マネジメント寄附講座（JR東日本、JR北海道）を設置 |
| 2010年 4月 | クボタ農地再生・ふるさと起業寄附研究部門（株式会社クボタ）を設置 |
| 2010年 9月 | 北海道虻田郡ニセコ町と包括連携協定を締結 |
| 2011年 11月 | JICA技術協力プロジェクト（エチオピア案件）開始 |
| 2012年 2月 | 岐阜県大野郡白川村と包括連携協定を締結 |
| 2012年 4月 | 北海道上川郡美瑛町と包括連携協定を締結 |
| 2012年 9月 | 北海道富良野市、北海道大学大学院農学研究院との包括連携協定（三者）を締結 |
| 2015年 9月 | 富山県南砺市、（一社）地域発新力研究支援センターとの産官学包括連携協定（三者）を締結 |
| 2015年 9月 | 世界観光機関（UNWTO／現・UN Tourism）に賛助会員として加盟 |
| 2016年 7月 | ㈱北海道日本ハムファイターズと産学連携協定を締結 |
| 2017年 2月 | 韓国建国大学グローカル文化戦略研究所と連携協定を締結 |
| 2017年 6月 | バルセロナ大学ホテル・観光学院と部局間連携協定を締結 |
| | 大学院国際広報メディア・観光学院に履修証明プログラム「デスティネーション・マネージャー育成プログラム」を設置 |
| 2017年 7月 | ㈱乃村工藝社と産学連携協定を締結 |
| 2018年 10月 | 公益財団法人はまなす財団と連携協定を締結 |
| 2022年 4月 | 一般社団法人ひがし北海道自然美への道DMOと連携協定を締結 |
| 2023年 7月 | 羽黒山スギ並木保全とまちづくり協議会と連携協定を締結 |
| 2023年 9月 | 株式会社ゴールドウインと包括連携協定を締結 |

●アクセス
地下鉄南北線（麻生方面）「北18条」駅から徒歩10分
JR「札幌」駅北口から徒歩20分
「情報教育館」という建物の2階です

cats
Center for Advanced Tourism Studies
HOKKAIDO UNIVERSITY

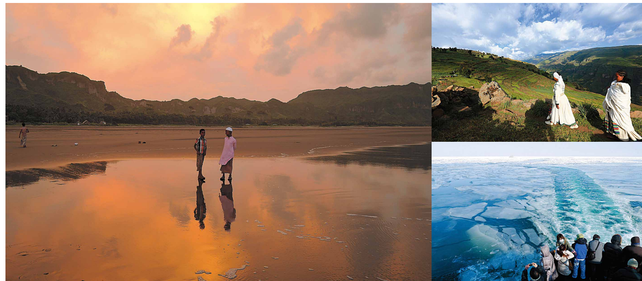
北海道大学 観光学高等研究センター
〒060-0817 北海道札幌市北区北17条西8丁目
Email: info@cats.hokudai.ac.jp

https://www.cats.hokudai.ac.jp/

cats
Center for Advanced Tourism Studies
HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学
観光学高等研究センター

## 観光創造は価値創造に他ならない。
The creation of tourism is the creation of value.



# CATSの取り組み事例

CATSの参画するプロジェクトは北海道内はもとより、全国・世界に広がっています。
各地が抱える様々な課題に対して、先端的な研究と地域との協働を通じ、観光創造における地域資産・国際資産に取り組んでいます。

※ODA（Official Development Assistance）：政府開発援助

## 研究交流活動／研究成果の公開

**共同研究**

北海道大学に設置されているアイヌ・先住民研究センター、スラブ・ユーラシア研究センター、国際連携機構、メディア・コミュニケーション研究院等と連携した共同研究を行っています。さらには、国内外の省庁、自治体、公益団体、民間事業者等とも共同研究を進めています。

**研究成果の社会還元**

通年にわたって、観光創造コロキアム、観光創造フォーラム、国際シンポジウム、公開講座を開催し、研究成果を広く社会に公開しています（開催スケジュールはホームページをご覧下さい）。

## 先端的組織としての使命

**観光分野のCOE化に向けた取り組み**

観光分野におけるCenter of Excellenceを指向し、全国の観光研究機関との連携を進めています。「観光創造研究会（CATS共同研究会）」を主催し、研究者間の学術交流と観光学分野の研究促進に取り組んでいます。

**観光分野の地域拠点化に向けた取り組み**

北海道における観光分野の地域拠点となるべく、道内の自治体や公益団体と連携協定を結び、観光を通した地域振興に関する共同事業を実施しています。観光を視点とした高校・大学間の地域教育連携も進めています。特に、文科省によるSSH指定校およびSGH指定校と教育連携を図っています。

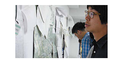
**観光分野の国際拠点化に向けた取り組み**

我が国における観光研究を牽引すると同時に、グローバルな観光研究機関として、世界の観光研究を牽引する国際拠点化を目指しています。我が国の大学としては初の世界観光機関（UN Tourism）正式加盟を契機に、連携プログラムの実施や国際会議での研究成果報告等を積極的に進めます。国外の大学、現地政府、省庁とも研究協力を図り、観光に関する世界の課題への挑戦と新たなテーマの探求に取り組んでいます。

## 大学院教育

**国際広報メディア観光学専攻（修士・博士）**

北海道大学メディア・コミュニケーション研究院とともに国際広報メディア・観光学院における大学院教育を担っています。センターが行っている観光分野の先端的研究に基づく理論教育に加え、国内外の多様なフィールドにおける演習科目を多数開講するなど、実践的な教育にも力を入れています。



**デスティネーション・マネージャー育成プログラム**

2017年度からは、国内では初となるDMO人材の育成を目的とした履修証明プログラムとして「デスティネーション・マネージャー育成プログラム」を開講しています。地域資源の発掘から実際の誘客に至るまでの観光地域づくりのプロセスについて専門的な知識を身につけると同時に、DMOの中核を担う人材に求められる高度な実践技能を習得するためのカリキュラムとなっています。プログラム生は1年間を通じて大学院修士課程の正規科目として開講されている講義と共に、同プログラム向けに特別に設置された現役の旅行会社や航空会社の社員や弁理士、弁護士、会計士等の専門家による実践講習を受講し、一定の要件を満たすと総長名での履修証明書と学院から「デスティネーション・マネージャー」の称号が付与されます。

## スタッフ

| 氏名 | 職名 | 担当分野 |
|---|---|---|
| 山村 高淑 | 教授／センター長<br>国際連携研究教育局（GI-CoRE）教授 | コンテンツツーリズム<br>観光開発論 |
| 西山 徳明 | 教授 | 建築・都市計画、文化遺産マネジメント、観光開発国際協力 |
| 渠 蒙 | 准教授／副センター長<br>国際連携研究教育局（GI-CoRE）准教授 | 観光地理学、芸術祭観光<br>農村・島嶼研究 |
| 小泉 大輔 | 准教授 | 観光地域づくり<br>観光人材育成 |

**兼任スタッフ**

| 氏名 | 職名 | 担当分野 |
|---|---|---|
| メディア・コミュニケーション研究院 | | |
| エデルヘイム ヨハン | 教授 | 観光商等教育における教育・学習研究<br>批判的観光学、観光哲学 |
| 金 成玟 | 教授 | ポピュラー文化論、メディア空間論 |
| 岡本 亮輔 | 教授 | 観光社会学、宗教学 |
| 田中 英資 | 教授 | 批判的文化遺産研究、社会人類学 |
| バイチャゼ スヴェトラナ | 教授 | 多文化的な生活空間と人の移動 |
| 上田 裕文 | 教授 | 風景計画論 |
| 天田 顯徳 | 准教授 | 観光人類学、民俗学 |
| 田代 亜紀子 | 准教授 | 文化遺産国際協力論 |
| 石黒 侑介 | 准教授 | インバウンド・ツーリズム<br>観光地経営論 |
| 吉沢 直 | 講師 | 観光地理学、山岳ツーリズム |
| 石野 隆美 | 講師 | 観光文化論<br>観光／モビリティの人類学 |
| アイヌ共生推進本部 | | |
| 岡田 真弓 | 准教授 | 文化遺産論、先住民族観光論 |
| 北極域研究センター | | |
| サウナマラ ユハ | 准教授 | 北極域観光、地域開発 |

**特別招聘教授**
石森 秀三

**客員教授**
木村 宏／小林 英俊／真板 昭夫／渡邉 創

**研究員**
アコマトベコワ グリザット／加藤 寛／クロスリー エミリー
小新井 涼／四戸 秀和／パプァヤキ エヴァンゲリア／福山 貴史
松本 淳／三崎 圭美／李 俊榮